

Smile Tomorrow



ママなんか
大嫌いだ…







そういう
イライラした
時は…

だから



きゃっ！



な
何やってん
のよ



ほら
こうやって

すっぱんぽんに
なるのさ



裸になって
自然を
感じるんだ

嫌なこと
なんか
忘れるよ

所詮
俺たち一人一人なんて
大自然の一部にしか
過ぎないんだよ

小さなところで
悩んだり
苦しんだりしたって
何の役にも
たたないのさ



ほくら

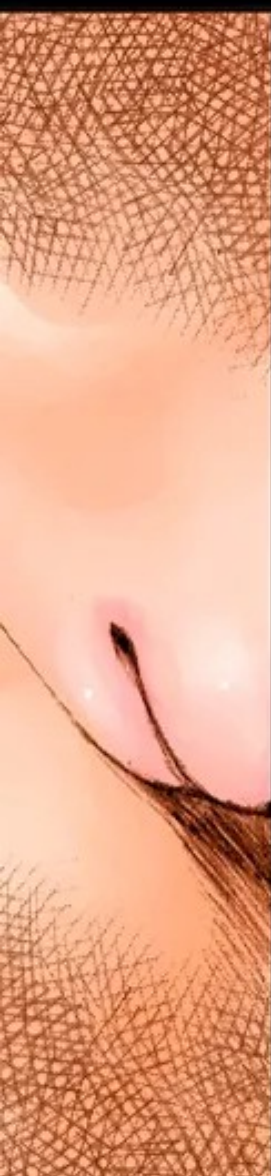
気持ち
いいぞ



さあ
翔子ちゃんも
脱いで

え





わ
っ
本
当
だ
っ

自
分
が
自
然
に
帰
っ
て
行
く
感
じ
！

翔
子
ち
ゃ
ん
こ
っ
ち
来
て
み
な
よ

こ
の
中
ひ
ん
や
り
し
て
気
持
ち
良
い
よ

う
わ
何
こ
の
ほ
ら
穴
？

う
ん

ね
っ

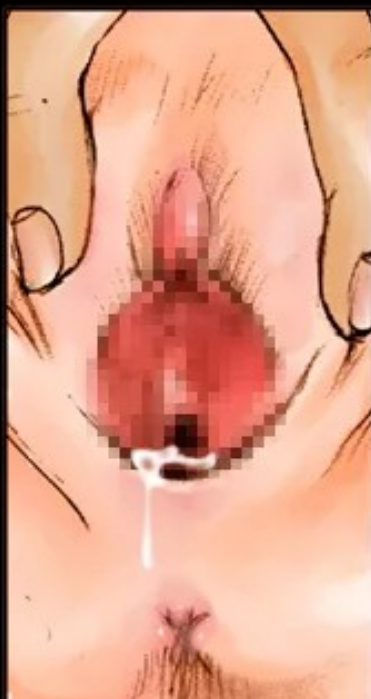




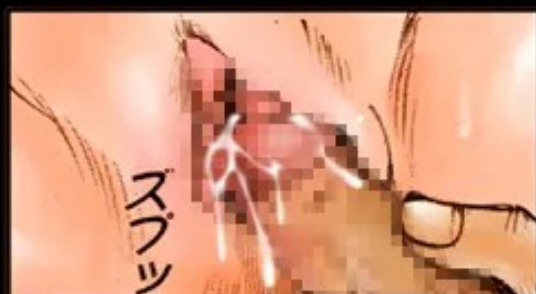
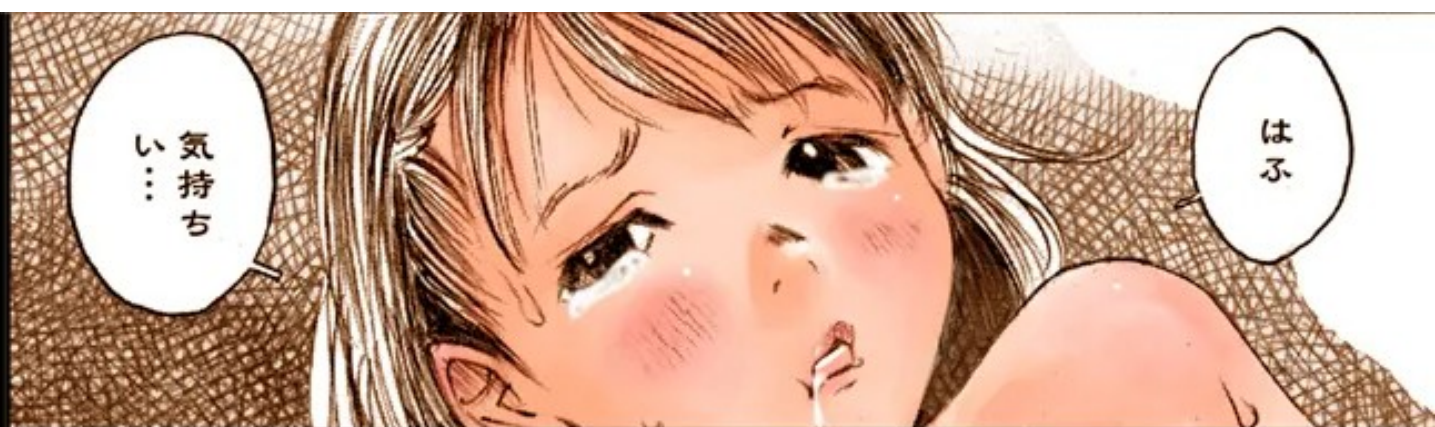


今度は翔子ちゃんのを舐めるよ



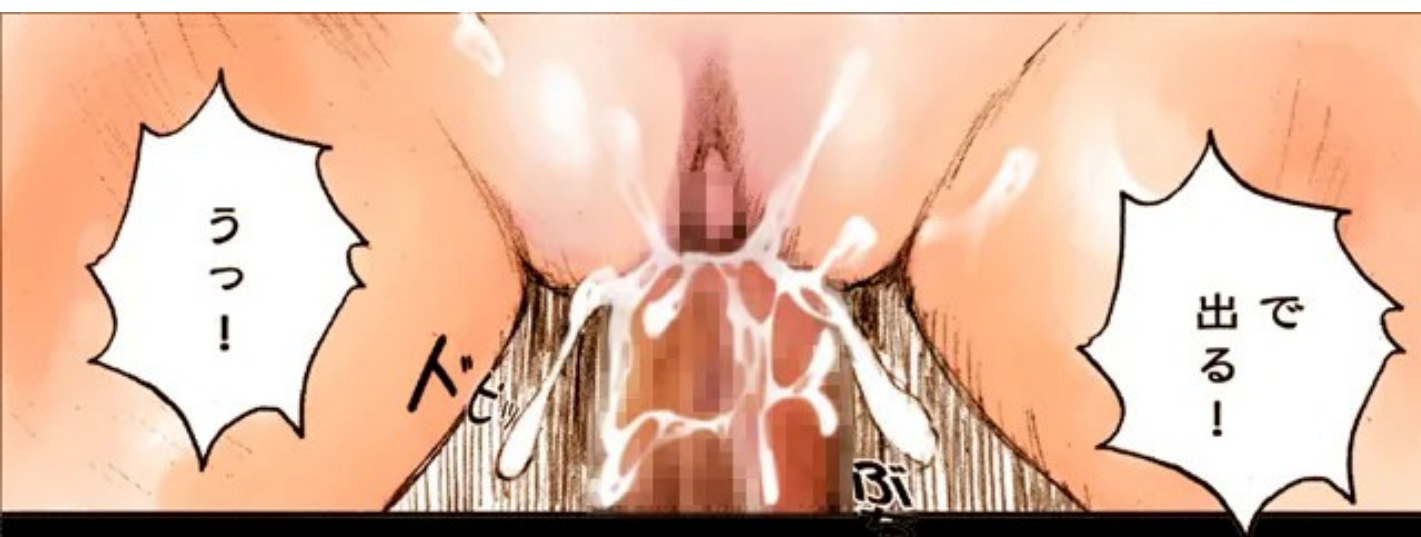












五郎くん
私
分かったよ

えっ
何？

ママは
パパのこと
大好きなんだ
って

だから
おちんちん
舐めたり
するんだって

あ…
ははは

じゃ私
帰るね

ママが
心配する
から

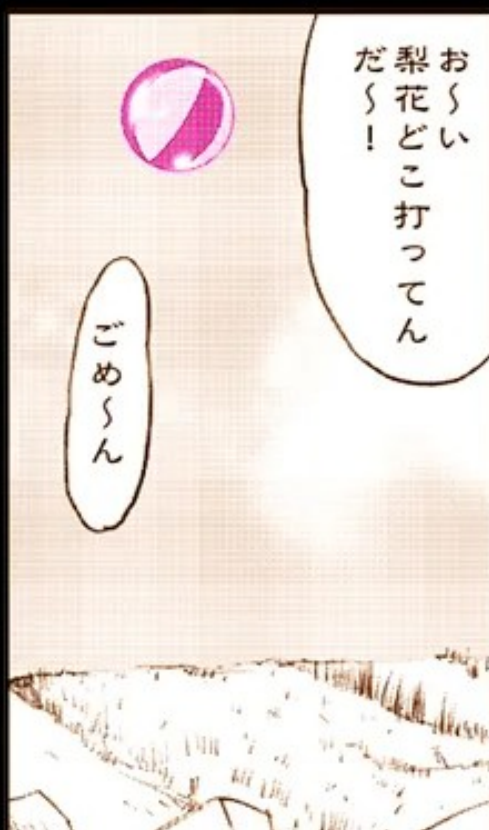
うん

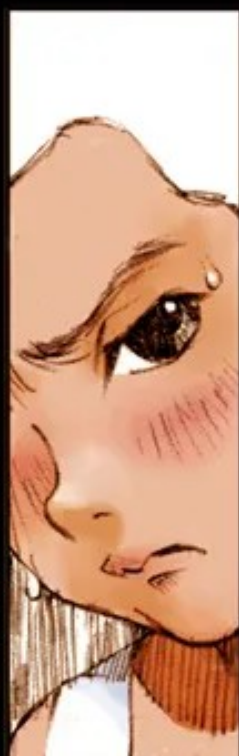
あのね五郎くん
私…
五郎くんのこと
好きよ

だから…

明日また
ここで…
ねっ

END



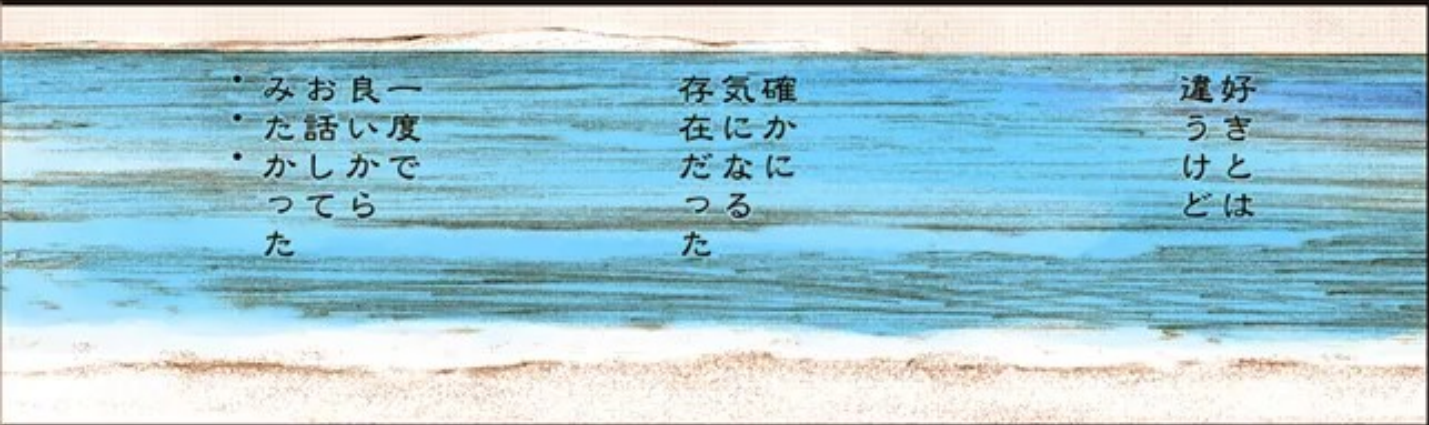




志穂
赤くなっ
たら

ち
違
うよ

もしか
して
志穂
ちゃん
あの
子に
惚
れた？



・みお良一
・た話い度
・かしかで
ってら
た

確
かに
な
る
た
存
在

好
う
き
け
と
は
違



彼
が
ど
ん
な
反
応
を
す
る
か
溺
れ
る
振
り
を
し
て
み
た



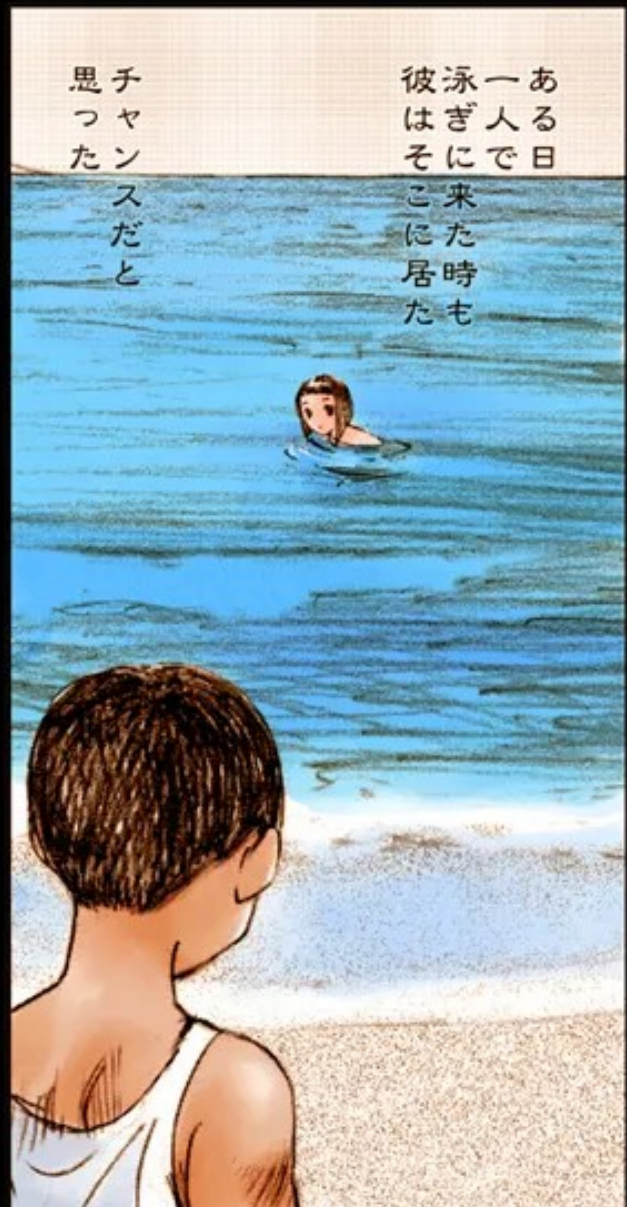
う
っ
！

足
が
た
た



う
ぶ
う
！

本
当
に
溺
れ
て
意
識
が
な
っ
た
遠
く



あ
る
日
一
人
で
泳
ぎ
に
来
た
時
も
彼
は
そ
こ
に
居
た

チ
ヤ
ン
ス
だ
と
思
っ
た

そして
気が付いた
ときー

そこには…

彼が居た

心配そうに
私を守って
いた

私…
助かったの

泳げないん
ならでも
ウキワでも
してるよな

キミが
助けてく
れ
ありがとう

礼はいから
早く帰って
くれ



のびてる
時に裸に
触りまくっ
たから……

お俺
おまえが
……



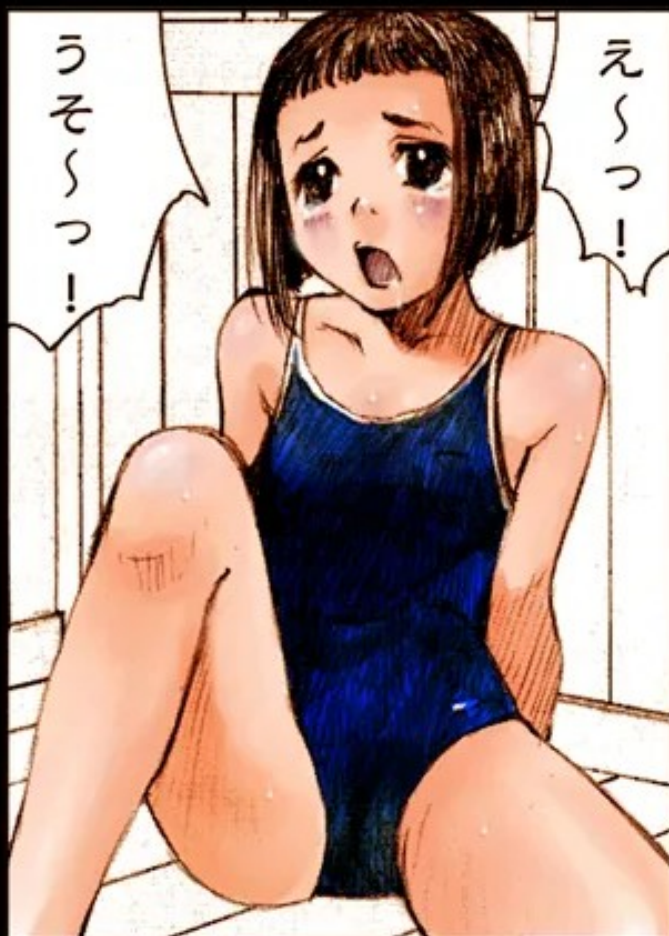
うるさい
もう礼は
もらった



そうはい
かないよ
命の恩人
なんだから
うんとお礼
しなくっちゃ
今度さ……



本当さ
早く帰ら
ないと
何するの
わかんないぞ！



えっ！

うそっ！



ははくん
嘘ね、恩
を売りたい
私にから
ないこと
言っただ
ろ



うっ……

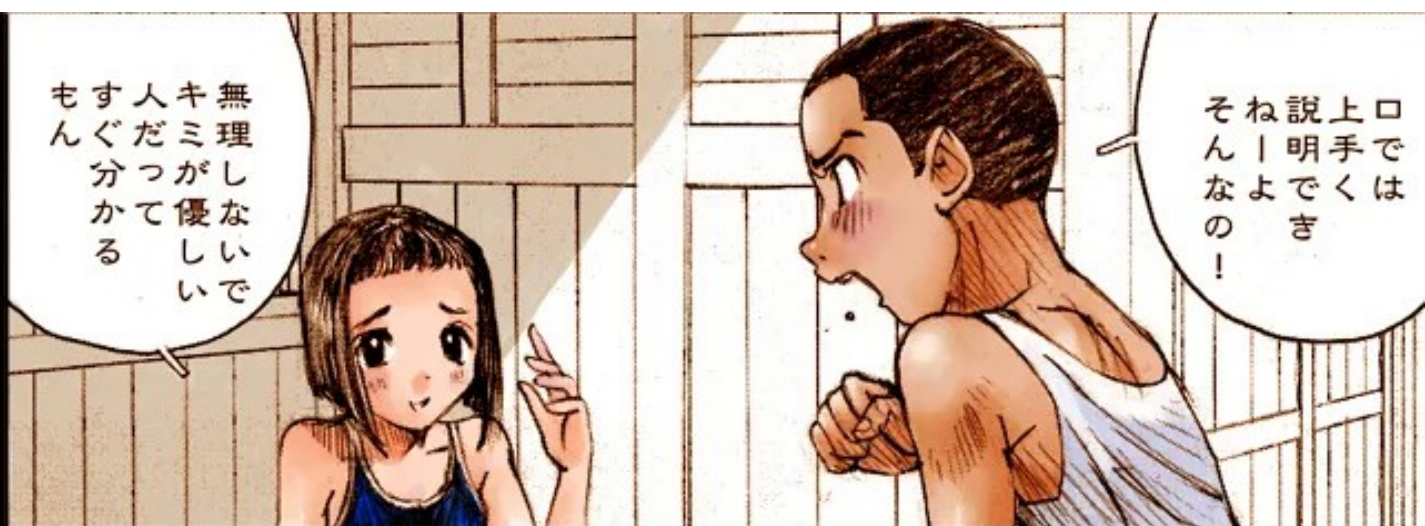


じゃなん
どんだ？
だつた？
私の……



嘘じゃないぞ！

マンコとか
ケツの穴とか
開いて
見たんだからな！



口では
上手で
説明が
でき
ないよ
ねー
そんな
の！

無理し
ないで
キミが
優しい
人だっ
て分か
る
もん



俺が
優しい
わけ
ない
！

元気な
んなら
早く
出て
けよ！



どう
した？



ゲホ
ゲホ



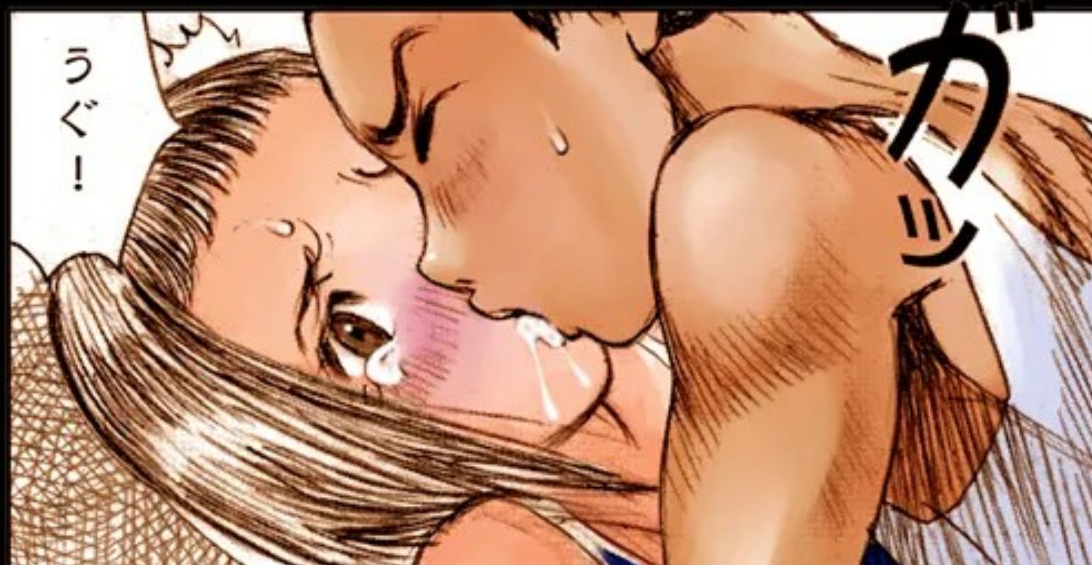
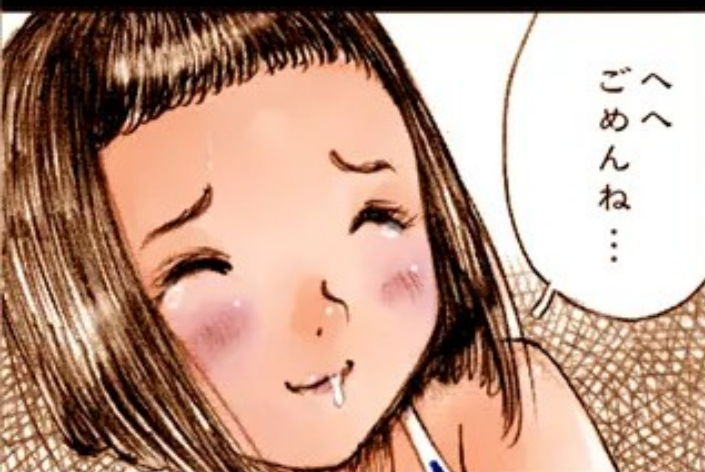
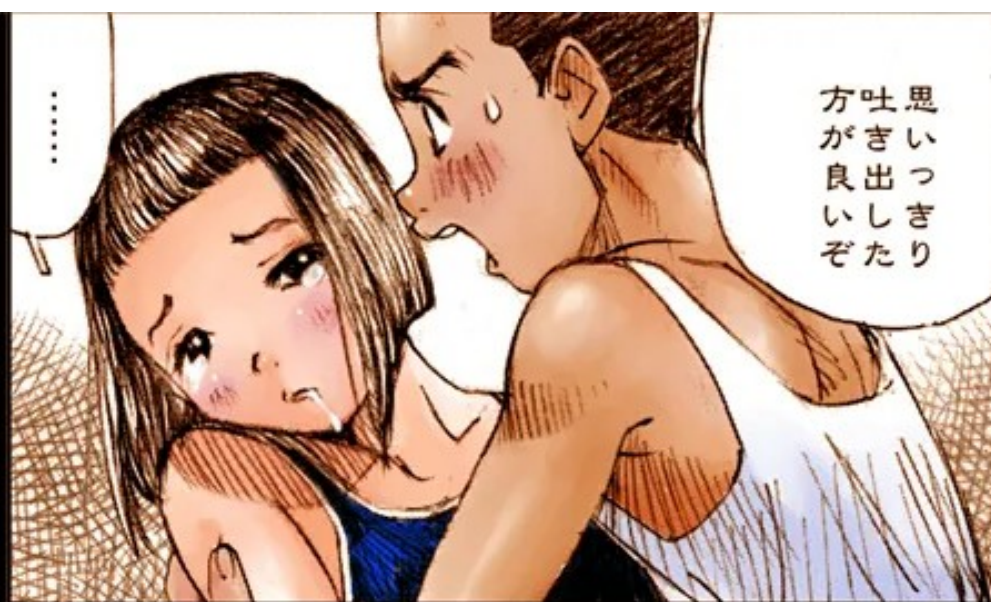
まだ
水が残
ってた
か！

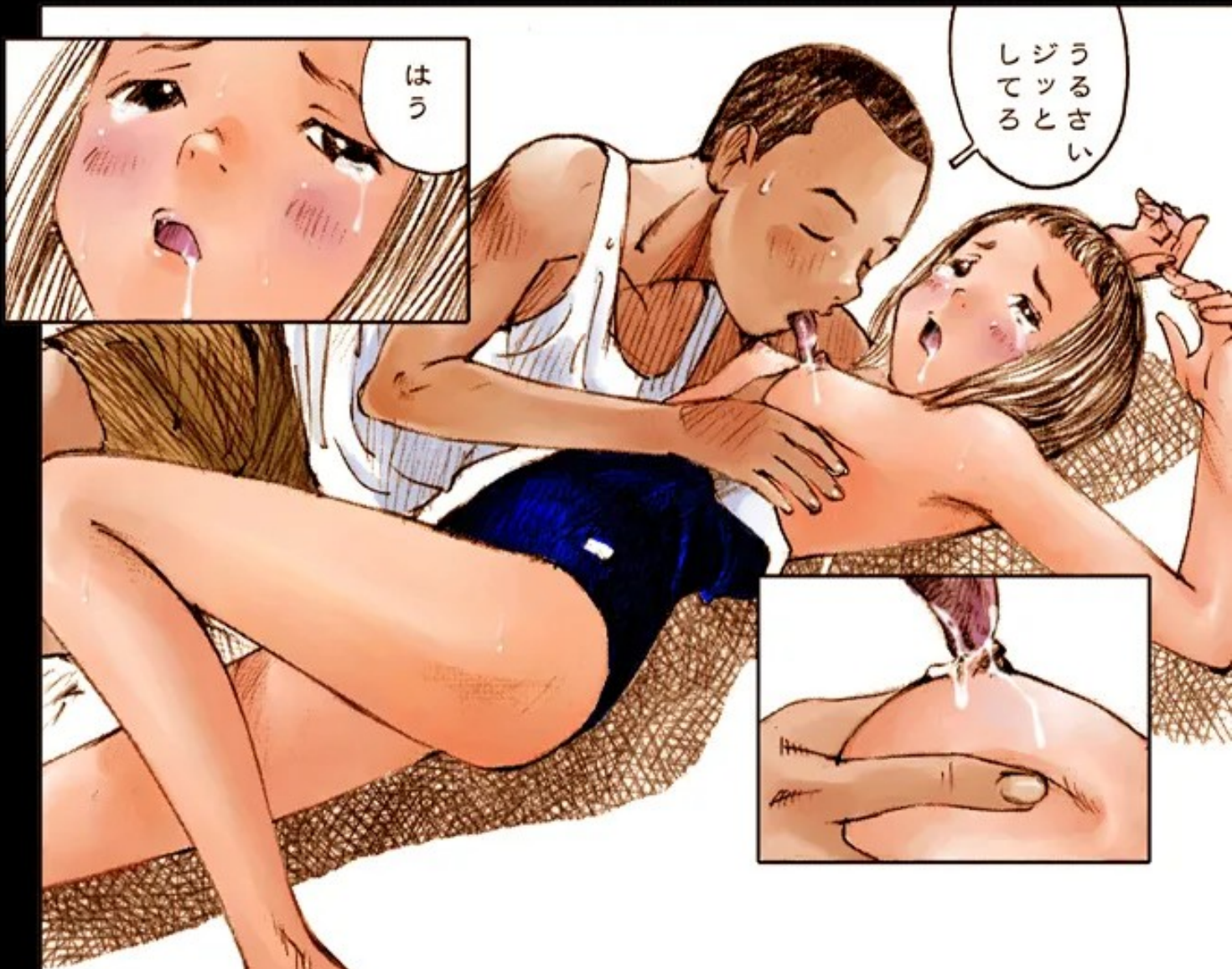
大丈夫
かい！

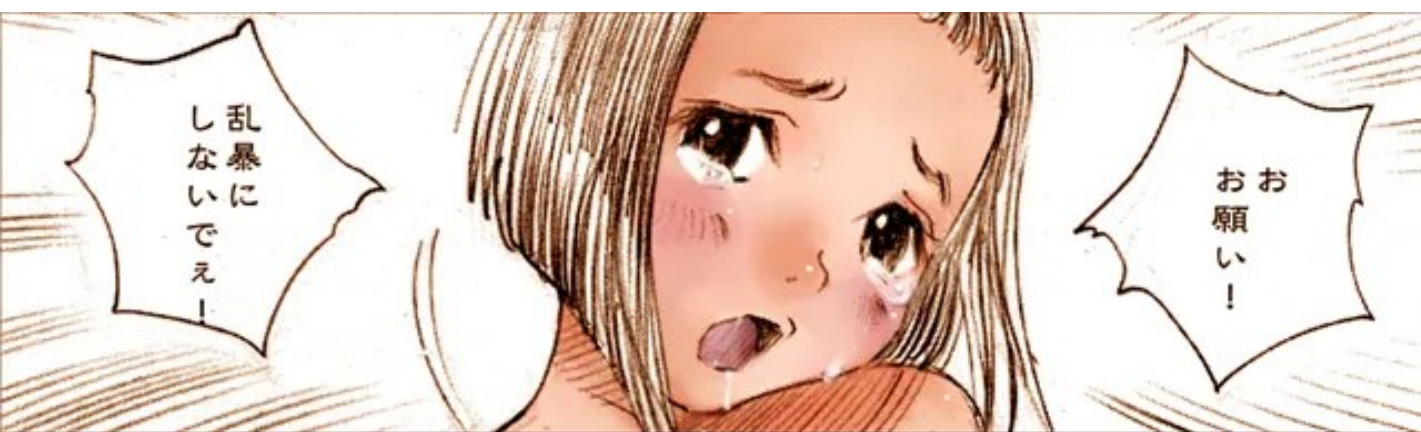


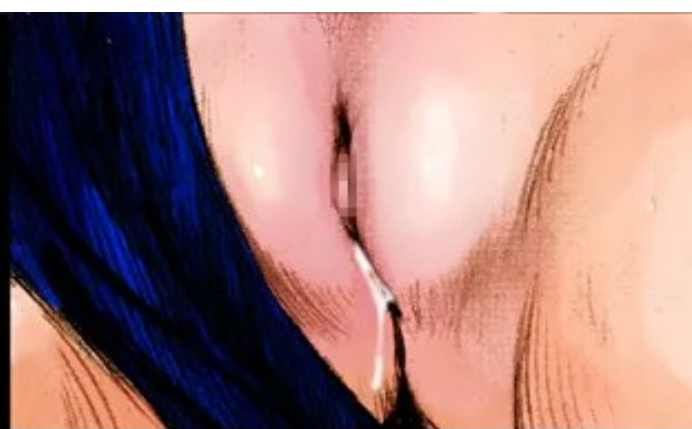
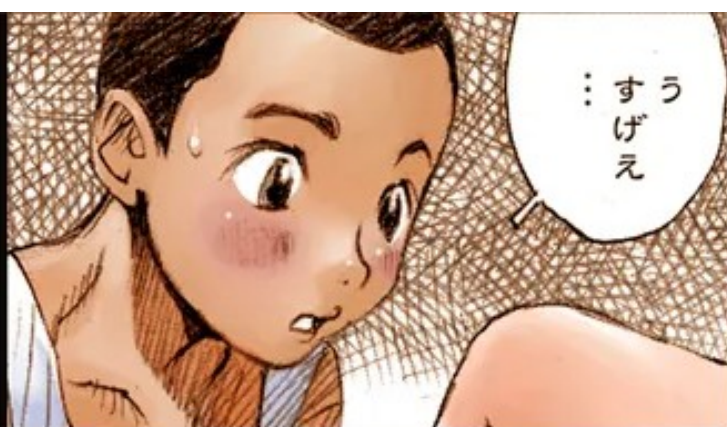
ぐっ！

うっ！













俺のも
出そう
なんだ…



大丈夫
誰にも
言わない
よ

男の子に
おしつこ
みられた
よお…

うわーん



うくっ

びゅん



うわっ
スゴイ！



あっ
あっ
！

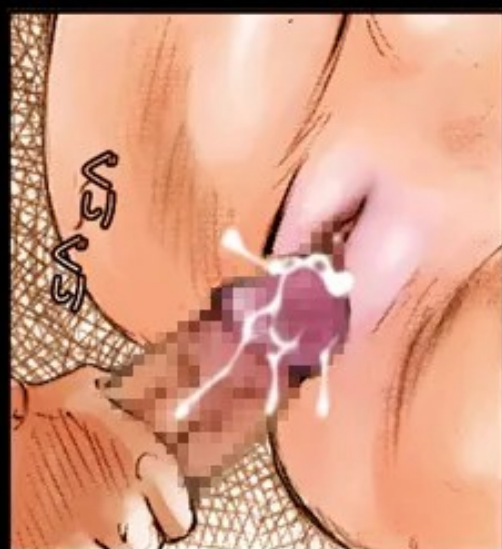
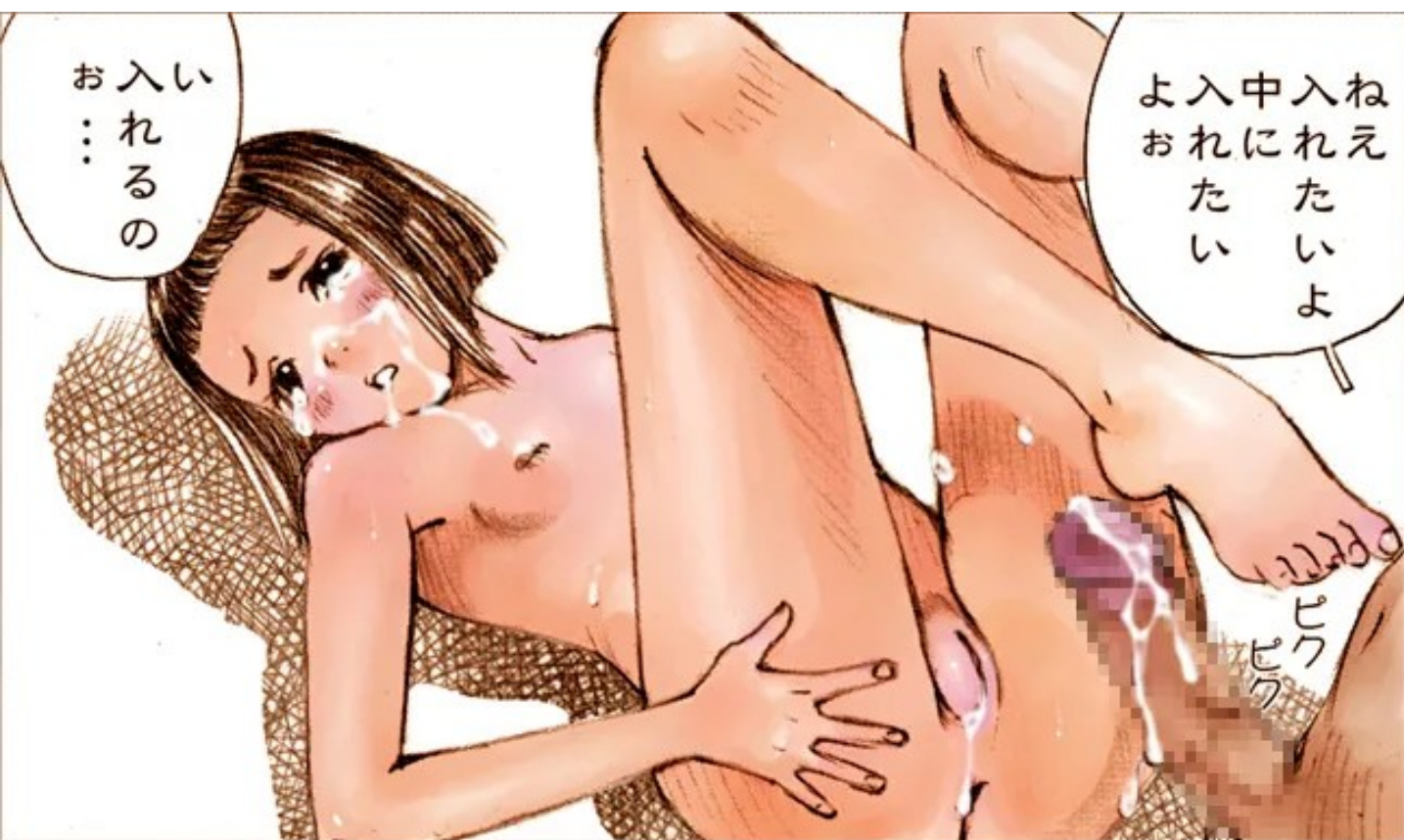
ドヒョ



で
出る！

ビッ

は
は
は







ねえ
一つ教えて
…

はあはあ



キミ
どうして
いつも
あそこ
一人で
座って
たの

はあ
はあ

そ
それは
…



おまえのこと
見ていた
かったから

ほ
ほんと…？

嬉しかった

...

あれから一年
また別荘のある
この避暑地に
やって来た
でも...



でも
なぜか
次の日から
いつもの場所に
彼の姿は
無かった



なぜ
こんなに涙が
出て来るのか
分からない...
彼の面影が
私の記憶から
消えていくのが
哀しかったの
かもしれない...



The End

あの場所にも
この小屋にも
彼の姿はない...

去年の
あの時みたい
にまた涙が
溢れ出した...



ひみつ

浩輔くん
良いもの
見つけたよ！

なんだよ？
美和ちゃん

ほら
あれ！

いいから
こつち
こつち

でも
ここは危ないから
行っちゃダメだって
母ちゃんから
言われてるだる

大丈夫だよ
脅してる
だけだよ





すげー
なんか
カッコイイ！

マットも
あって
イイ感じ！



いいね
じゃ俺
漫画本
何冊か
持って
くる



私
お菓子
持って
くる！



テー
ブルも
いるか…

本棚は
置け
ない
かな？



ねえねえ
ここを
二人だけ
の
秘密基地
に
しない？



どうかした？
美和ちゃん



美和ちゃん
小さい本棚
もって…

あれ…？



おうち
帰るまで
がまん出来ない
し…



外で
しちやって
良いよね？

あ…
うん…



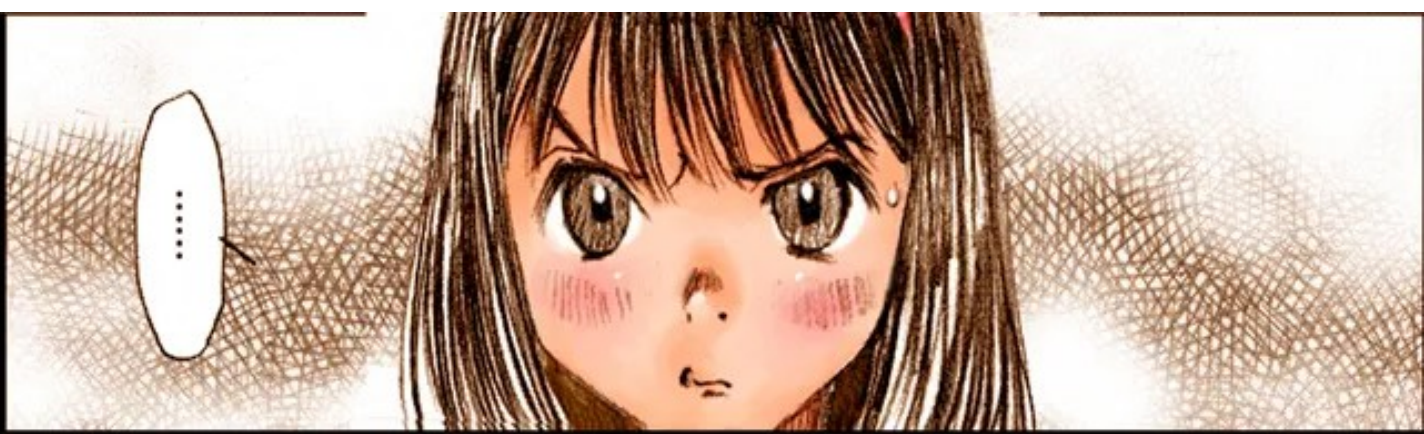
あ…
その…

おしっこ
もれそう…



あ…俺
誰か来ないか
見張ってて
やるよ









ホントに
ごめんよ
美和ちゃん



ちやんと
乾くかなあ

ママに
叱られ
ちやう…



すぐに
乾くよ
きつと



見せっこ
…
しない？



あ
あのさ
美和ちゃん

なに…？



見せっこ？





この穴
から
おしっこが
出るの？



あつ
中に
穴が
ある



あ
そう
か…

出るとこ
見たこと
ないもん



し
知らないよお



ひ
やつ



い
や…

あ…



あ…
指が中
に入る

ぬる

あつたかい…



だって
すごく
可愛いから



ダメだよ

汚い
ってばあ



はう



はふ
はふ



じゃ
浩輔くんの毛
舐めてあげる



大きく
なってる…





おちんちん
入ってくる



じゃあ
入れて
みるね



ず
ぽ



いっ
...



あ...
ちよつと
痛いよ

うわ
ちんちんが
絞めつけ
られる



痛い
よお！



はあ

はあ



あうう
暖かくて
気持ちいい！

いやあ
痛い！



ダメえ！

ぬぷう

ぬちよ



うあつ
出る！

いやあ
やめてえ

我慢して
美和ちゃん

ずぶっ
ずぶっ



はああ
あ！

いやああ
あ！

どろろ

ピク
ピク



私また
おしっこ
したくな
って来
た

あつ
見せて
見せて

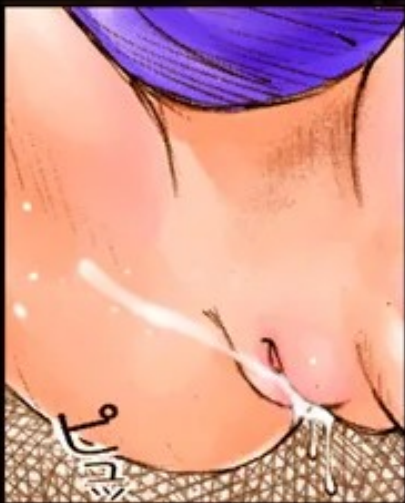


どこか
でるか
らしっ
かり
見るぞ



いい？
行くよ

おう！



吉やはは
いい気味
〜！

うえ〜
汚ねえ〜！



ぶわっ！

The End